

令和6年6月 日

保護者各位

登別市立登別小学校長  
上 渡 秀 一

令和6年度「標準学力調査」結果について（お知らせ）

夏至の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動の推進に対しまして、ご理解、ご協力を賜り、深くお礼申し上げます。

さて、過日、お子さんの学力をより正確に把握するため、2・3・4・5年生を対象に、4月に前学年までの学習内容で「標準学力調査」を実施いたしました。その集計結果がまとまり、前学年までの国語と算数の学力定着状況について、貴重な分析結果を得ることができました。これらにつきましては、これからの本校における学習指導に活かしてまいりたいと思います。下部・裏面に、各学年の大まかな結果の概要・全国平均との比較等について記載しておりますので、ご覧ください。

お子さん一人ひとりの個人別の結果に関しましては、別紙にて、2・3・4・5年生の各ご家庭にお返しいたします。学校では、一人ひとりの学習内容の定着度合を把握し、さらなる個に応じた指導に役立ててまいります。ご家庭でも、お子さんの得点と全国平均との比較、観点別や内容別の正答率や達成状況、診断コメント等が記載されておりますので、今後の家庭での指導の一助として、役立てていただけますと幸いです。

<国語科>

平均正答率	知識・技能	全国比	思考力・判断力・表現力等	全国比	主体的に学習に取り組む態度	全国比
2年生	74.5	↓	44.7	↓	77.6	↑
3年生	72.9	↓	54.2	→	78.6	↑
4年生	56.8	↓	39.4	↓	78.3	↗
5年生	57.8	↓	51.0	↘	76.0	↗

<算数科>

平均正答率	知識・技能	全国比	思考力・判断力・表現力等	全国比	主体的に学習に取り組む態度	全国比
2年生	85.8	→	73.4	↘	66.7	↘
3年生	65.8	↓	41.7	↓	70.1	→
4年生	72.1	↓	45.2	↓	69.4	↓
5年生	52.5	↓	33.7	↓	70.0	↗

<矢印の意味>

全国平均を100として考えたときに、↑：5.1P以上   ↗：2.1P以上   →：2.0～-2.0  
↓：5.1P以下   ↘：2.1P以下



## <各学年の結果分析と今後の学習について>

### <2年生>

#### <国語>

・「文章の空欄に適切な言葉を入れること」や、「正しい読み方を選ぶこと」については、全国に比べ高い正答率となりました。

・一方、「言葉の続き方が正しい文を書くこと」、「文章の内容を正しく読むこと」「一年生で習った漢字を正しく読むこと」について、課題が認められました。

・学年では、今後、「問われていること、中心となる事柄を考えながら文章を読む」指導、「主語や述語、助詞に気を付け、分かるように書く」指導に努めてまいります。

#### <算数>

・「3つの数の計算をすること」や、「同じ答えになる式を考えること」については、全国に比べ高い正答率となりました。

・一方、「ものの個数を数えて大小を比べること」や、「いろいろな形の特徴をとらえ、見分けること」、「規則的な数の数え方」について、課題が認められました。

・学年では、今後、「図形や立体の特徴を丁寧に把握する」指導、「数の規則性に注目して、数えたり計算したりする」指導を工夫してまいります。

### <3年生>

#### <国語>

・「場面や人物の行動を考えながら読むこと」「文中の大事なことに注意しながら読むこと」については、全国に比べ高い正答率となりました。

・一方、「説明されている内容を正しく読み取ること」や「二年生で習った漢字を正しく書くこと」「文のつながりに注意してお話をつくること」について、課題が認められました。

・学年では、「伝えたい相手を意識して、順序だてて書く」こと、逆に、「書き手が伝えたい内容を整理して読む」こと、「学年で習う漢字の確実な定着」に留意して、指導してまいります。

#### <算数>

・「文を読んでかけ算の式を作り答えること」や「大きい数の仕組みと大小関係」については、全国平均並、または、やや上回る結果となりました。

・一方、「かけ算と倍の関係の理解」「いろいろな四角形を見分けてかくこと」「くふうして計算すること」の問題で、課題が認められました。

・学年では、まず、身に付いたかけ算九九を基に、倍とかけ算の関係を適切に振り返るとともに、たし算やひき算の工夫した計算の仕方、形の特徴の把握、分類、作図について、繰り返し丁寧に指導してまいります。

### <4年生>

#### <国語>

・「三年生で習った漢字を正しく読んだり書いたりすること」については、おおむね全国平均程度の正答率となりました。

・一方、特に、「調べたことをもとに報告文を書くこと」「場面のようすや人物の気持ちを考え読むこと」「指示語や修飾語を適切に使うこと」「物語の内容を叙述にそって読みとること」「説明されている内容を正しく読みとること」について、大きな課題が認められました。

・学年では、物語文では、人物、場面、出来事、変化を丁寧に確認しながら読む指導、説明文の学習では、問われていること、中心となる事柄について丁寧に確認しながら、読む指導に努めてまいります。また、指示語や、修飾語があらわす意味について考え、読む相手を意識して書く指導に、引き続き努めてまいります。

#### <算数>

・「文を読み、かけ算を用いて問題を解くこと」「かけ算のひっ算」については、ほぼ、全国平均並、もしくは、やや上回る正答率となりました。

・一方、「円と球について」「かけ算の性質の理解と活用」「割り算の計算」については、課題が認められました。

・学年では、計算問題や筆算を解くことに加え、かけ算や割り算の性質を正しく理解し、活用することなど、身につけた知識と技能が、他の場面で生きて働くよう、問題解決的な学習に引き続き努めてまいります。

### <5年生>

#### <国語>

・「話し合いで気を付けることや望ましい意見」「習った漢字を読むこと」については、全国に比べ高い正答率となりました。

・一方、特に「下学年で習った漢字を正しく書くこと」「漢字辞典の使い方と漢字の読み方」について、また、「メモをもとに作文の構成を考えて書くこと」について、大きく課題が認められました。

・学年では、今後も、当該学年及び下学年の漢字の読み書き指導、伝えたい内容を、構成を整理して書く指導に、引き続き努めてまいります。

#### <算数>

・「億を超える大きな数について」の問題では、おおむね全国平均並みの正答率となりました。

・一方、「小数の計算」「 $()$ を用いた式を作り問題を解くこと」「角の大きさ・垂直と平行」「四角形の性質」「割り算の筆算」において、課題が認められました。

・学年では、単元の中で、適切に道具を用いて「かく・はかる」、計算で求める指導を今後も丁寧にを行うとともに、整数、小数に限らず基礎的な計算を丁寧かつ正確にすること、いくつかの計算を $()$ を利用して、工夫して解くことなど、引き続き、基礎的な学力が十分に定着するよう指導に努めてまいります。

### <ご家庭では…>

・学校でのお子さんの健やかな学びには、家庭での生活リズムや学習習慣など、基本的な生活習慣の定着が欠かせません。

・今後とも、確実な宿題の取組、家庭学習の取組（家庭学習チェックシートを含む）のご協力、お子さんへのお声がけをお願いします。

（時間はおおむね学年×10分以上です。）

・また、アウトメディア読書デーなど、ゲームやスマートフォンから遠ざかる取組、ご家庭での積極的な読書、早寝早起き朝ご飯、歯磨きなど、生活リズムを整える取組についても、積極的なお声がけとご協力を、引き続きお願いいたします。

